

天皇盃 第31回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会

(略称 天皇盃 全国男子駅伝)

報道・放送取材要項

カメラ取材の方への注意事項

各中継所で取材をされる方は、NHKカメラ前のカメラポジションまたは、カメラ撮影台（第3中継所・フィニッシュ地点）で取材を行ってください。その他の場所では、ご遠慮ください。中継所の主任の指示に従ってください。

フィニッシュ地点のカメラ撮影台（赤ビブス）の抽選は、

1月18日（日）10時からプレスルームで行います。

天皇盃 第31回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会実行委員会

報道・放送部

大会取材要項

1. 報道取材に関するお願い

本大会の開催にあたり、報道関係の皆様には支障なく取材していただくために、次の要領にて取材・報道体制を整えております。必ず本報道・放送取材要項をご高覧の上、取材ください。なお、本取材要項の全ての内容に同意したものとみなしますので、あらかじめご了承ください。

取材に関しましては、あくまでもスポーツ報道を対象としております。従いまして、スポーツ報道以外の目的での取材は、原則としてお断りしております。スポーツ報道以外の目的で取材を希望される方は、事前に大会報道事務局までお問い合わせください。なお、競技運営の都合上、撮影規制をする場合がありますが、その際は必ず審判・役員の指示に従ってください。会場内での取材活動につきまして、当日の関係者の指示並びに下記の要項に著しく逸脱した場合は、取材をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2. 取材申請について

2025年12月8日（月）～2026年1月8日（木）での、大会ホームページからのフォームエントリーによる事前申請のみとなります。原則として、運動記者クラブ、写真記者協会、日本新聞社協会、日本雑誌協会、スポーツニュース協会（含系列局）、日本スポーツプレス協会加盟社及び陸上競技専門誌及び開催地発行社、日本外国特派員協会の各加盟社でスポーツ報道を目的とするメディアに限らせていただきます。

締め切り後や当日会場での直接のエントリーはできません。あらかじめご了承ください。

報道取材要領

1. 競技者への取材について（自社腕章（左腕）・ADカード着用・帽子）

競技者への取材については、監督の許可を得て行ってください。選手に過度の緊張を与えないためにもご協力ください。

2. 監督への取材について（自社腕章（左腕）・ADカード着用・帽子）

監督への取材については、支障のないように配慮してください。なお、報道関係者は、監督会議中など、会場に入っでの取材はできません。

3. 開会式・表彰式での取材について（自社腕章（左腕）ADカード着用）

会議や式典（開会式：16時、表彰式：15時50分、表彰式会場入り：15時40分）に支障のないように配慮してください。なお、ステージ上での取材はできません。また、式典会場内での式典前の取材はできません。式典中の取材は、ペンの方は報道関係者席で、カメラの方は2階のカメラ席（バルコニー席前方）で取材をお願いします。式典終了後、優勝・入賞チームおよび各区分賞受賞者や各受賞者については、競技役員の指示に従い取材を行ってください。

4. 受付と取材についてのお願い

受付は国際会議場で17日（土）13時30分、18日（日）9時30分から行います。受付で帽子とADカードをお受け取りください。フィニッシュの撮影台で取材される社は、赤色ビブスの申し込みを行ってください。赤色ビブスの抽選会は、18日（日）10時からプレスルームで行います。赤色ビブス使用後は、取材エリア出入口付近の赤色ビブス返却場所に必ず返してく

ださい。取材者は自社腕章を左腕に付けてください。

5. スタート地点の取材について

スタート時における取材は、カメラゾーンを設置しています。その他の場所では、自社腕章（左腕）・ADカード・帽子着用のうえ、競技役員や観客の妨げにならないよう取材を行ってください。コース内には入らないでください。

6. 各中継所・折り返し点でのスチール・ENGカメラ取材について

取材はOKです。その時は、三脚不可（NHKは可）です。ハンディまたは一脚でお願いします。NHKカメラ台前にカメラゾーンを設けております。車道側は平場で、歩道側は脚立での取材ができます。第3中継所では、宮島口郵便局前にカメラ撮影台を用意しています。折り返し点では、NHKカメラ前が平場、両サイドが脚立で取材ができます。

7. フィニッシュ地点の取材について

フィニッシュ付近にカメラ撮影台を設けております。ここでの取材は1社に1名で、赤色ビブスが必要です（当日受付で申し込み：4の項参照）。この取材の抽選は、18日（日）10時よりプレスルームで行います。ENGは最前列の平場でお願いします。

ペンの方は、取材エリアでインタビューを行ってください。その際、短時間をお願いいたします。優勝チームのフラッシュインタビュー順序は①ペン代表②NHK（フィニッシュ後5分頃から）の順です。

8. インタビュールームでの取材について

優勝チームには、インタビュールームで共同インタビューを行います。

9. 各チームの取材について

競技終了後、各チームの取材は、国際会議場の地下1階・2階で行ってください。その時は、監督の許可を得て行ってください。選手に過度の緊張を与えないためにもご協力ください。また、指定の場所と指定の時間内に行ってください。必ず、競技役員の指示に従ってください。各都道府県チームの選手の待機場所については、17日（土）に、発表いたします。（プレスルームで）同じく、スタート位置とオーダー表も。

※特に、地下1階については、警備上、競技役員・警備員の指示に必ず従ってください。

10. 報道関係者駐車場について

駐車場は、用意しておりません。

11. プレスルームについて

プレスルームにおいて、大会資料・記録等を配布します。テレビはスクリーンで投影します。FAXは1台しか用意していませんので、臨時電話・FAXの設置については自社で行ってください。会場の明け渡しの関係上、17日（土）17時30分、18日（日）18時で終了します。

12. 写真取材車について

写真取材のためのカメラ車を1台運行します。取材者については、代表取材1名と、日本陸連専属取材1名とします。乗車される方は西平和大橋に12時15分までに集合してください。

13. 各都道府県監督について

各都道府県の監督は、広島国際会議場監督控室でレース観戦をします。報道関係者は、入場できません。監督会議中の取材もできません。

14. 代表取材写真の申し込みについて

代表取材の写真の申し込みは、1月17日（土）18時までに、中国新聞社編集局映像担当
☎082-236-2346にお願いします。FAXは082-294-0232です。

15. 代表取材写真の配布について

代表取材写真は、18日（日）19時をめぐりに、共同フロントシステムに入力します。

16. 問い合わせについて

＜天皇盃全国男子駅伝事務局＞

☎082-292-0601 ※平日9時30分～17時30分

〒730-0854広島市中区土橋町7-1中国新聞ビル1階

＜大会運営本部＞

広島国際会議場地下1階 会議運営事務室内「競技運営本部」

1月17日（土）9時～17時

☎082-247-9021

17. 交通規制について

1月18日（日）はコース内が、別紙のとおり規制されます。各中継所には規制時間前に移動しておいてください。

18. オレンジビブスについて

大会関係者用です。

19. ウォーミングアップ場での取材について

取材できません。

20. その他